

2024年9月4日

ローム株式会社

過去の出演者が20年ぶりにフェスティバルに出演！

「京都・国際音楽学生フェスティバル 特別公演」開催決定



ローム株式会社(本社:京都市)が支援する公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション(京都市)は、「京都・国際音楽学生フェスティバル 特別公演」を2024年12月8日(日)に開催します。

本フェスティバルでは、世界を代表する音楽学校の学生が京都に集い、多様な演奏を披露してきました。音楽を通じた国際交流と若い音楽家の育成を目的に1993年より開催しており、これまで20か国 総勢2,646名が参加しています。

今回は特別公演として、2004年にオーストリア代表の音楽学生として参加し、現在はベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとして世界で活躍するチェリストのシュテファン・コンツ氏を迎え、コンツ氏の盟友であるクリストフ・トラクスラー氏(ピアノ)とのデュオ・リサイタルをお届けします。コンツ氏の編曲作品を含めた特別なプログラムをお楽しみください。

また、12月9日(月)には、出演者2名による音楽学生への公開レッスンも実施します。



(一番右)



(左から3番目)

シュテファン・コンツ氏「京都・国際音楽学生フェスティバル2004」出演時の様子
(撮影:佐々木卓男)

■公演概要

- 名 称 : 京都・国際音楽学生フェスティバル 特別公演
Kyoto International Music Students Festival -Special Concert-
- 日 時 : 2024年12月8日(日)14:00開演(13:30開場)
- 会 場 : 京都府立府民ホール アルティ(京都市)
- 出 演 者 : チェロ / シュテファン・コンツ(京都・国際音楽学生フェスティバル2004 出演者)
ピアノ / クリストフ・トラクスラー
- 料 金 : 4,000円(税込) <全席指定>
- チケット販売 : 2024年9月4日(水)
チケットぴあ 他にて販売開始
- 主 催 : 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
- 協 賛 : ローム株式会社
- 協 力 : 京都府立府民ホール アルティ/α-STATION エフエム京都

■プログラム

F.シューベルト	: アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D.821
D.ポツパー	: 演奏会用ポロネーズ Op.14
B.バルトーク(S.コンツ編)	: トランシルヴァニアの踊り
L.v.ベートーヴェン	: チェロ・ソナタ第3番 イ長調 Op.69
J.ブラームス	: チェロ・ソナタ第1番 ホ短調 Op.38

■「京都・音楽学生フェスティバル」参加者について

「京都・音楽学生フェスティバル」にはこれまで世界20か国の代表的な音楽学校から学生計2,646名が参加しています。過去の出演者の中には、現在ベルリン・フィル、チェコ・フィルなど世界有数のオーケストラのメンバーや、世界各国で活躍するソリストもいます。

<これまで参加した国>

アメリカ、イギリス、イタリア、オーストリア、韓国、シンガポール、スペイン、チェコ、中国、ドイツ、日本、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、ブラジル、フランス、ベルギー、ポーランド、ルーマニア、ロシア
(海外学生:576名、国内学生2,070名)

■公開レッスン詳細

京都市立芸術大学と協力し、コンサートの出演者2名による音楽学生への公開レッスンを行います。

日時 : 2024年12月9日(月) 10:00~15:00(9:30開場)
会場 : 京都市立芸術大学(笠原記念アンサンブルホール/中合奏室)
講師 : シュテファン・コンツ(チェロ)、クリストフ・トラクスラー(ピアノ)
受講生 : 京都市立芸術大学 在学生
聴講料 : 500円(税込)

現在世界で活躍する、過去の出演者が京都に再び

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション

京都・国際音楽学生フェスティバル 特別公演



Kyoto International Music Students Festival – Special Concert –

シュテファン・コンツ & クリストフ・トラクスラー

プログラム

F. Schubert: Arpeggione Sonata in A Minor, D.821

F. Schubert: Arpeggione Sonata in A Minor, D.821

D. Popper: Polonaise de Concert, Op.14

D. Popper: Polonaise de Concert, Op.14

B. Bartók/S. Koncz: Dances from Transylvania

B. Bartók/S. Koncz: Dances from Transylvania

L.v. Beethoven: Cello Sonata No.3 in A Major, Op.69

L.v. Beethoven: Cello Sonata No.3 in A Major, Op.69

J. Brahms: Cello Sonata No.1 in E Minor, Op.38

J. Brahms: Cello Sonata No.1 in E Minor, Op.38



シュテファン・コンツ
(チェロ)

Stephan
Koncz [Cello]



クリストフ・トラクスラー
(ピアノ)

Christoph
Traxler [Piano]

※都合により、曲目・曲順等内容の一部が変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

京都府立 府民ホール アルティ 12/8 日 [開演] 14:00 開場 13:30

京都市上京区烏丸通一条下ル TEL:075(441)1414 地下鉄烏丸線「今出川駅」下車、6番出口を出て右手(南)側へ徒歩5分。

チケット料金 4,000円 全席指定 消費税込 ※未就学児の入場はお断りします

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:274-141) ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:55518)

イープラス <https://eplus.jp/otonowa/> 京都府立府民ホール アルティ 075-441-1414 ※窓口販売のみ

otonowa 075-252-8255 ※電話予約のみ

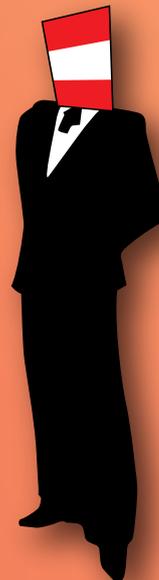
主催：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 協賛：ローム株式会社 協力：京都府立府民ホール アルティ/α-STATION エフエム京都

お問い合わせ：otonowa 075-252-8255 <https://www.otonowa.co.jp/>

出演者による公開レッスンを開催! 聴講生募集!

2024年12月9日(月) 場所:京都市立芸術大学

詳しくは
裏面



京都・国際音楽学生フェスティバル2004に

オーストリア代表として参加し

現在はベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の
チェロ奏者として活躍するシュテファン・コンツが
20年ぶりにフェスティバルの舞台に帰ってきます。

共演は長年の信頼で結ばれた
ピアニストのクリストフ・トラクスラー。

ウィーンをテーマに、チェロとピアノのための選び抜かれた名曲をプログラム。
シュテファン・コンツ編曲による作品もお届けします。



2004年フェスティバルでの演奏
(一番右:シュテファン・コンツ)



他の参加者とともに(左から三番目)



Cello Stephan Koncz

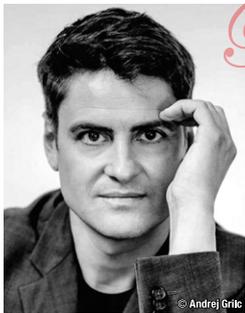
■ シュテファン・コンツ (チェロ)

ソリスト、室内楽奏者、作・編曲家、指揮者、そしてベルリン・フィルの楽団員としても活動しているシュテファン・コンツ。その活動の幅広さは同世代の音楽家たちの中でも特に注目を集めており、近年ではフィルハーモニア管弦楽団(ロンドン)、ミュンヘン放送管弦楽団、ミュンヘン交響楽団などを指揮するとともに、ソリストとしても出演した。

これまでに、レオニダス・カヴァコス、ジャーニヌ・ヤンセン、アントワン・タメスティ、トーマス・ハンプソン、ルドルフ・ブッフビンダー、エマニュエル・パユなどと共演。また、ドイツ・グラモフォンとソニー・クラシカルから多くの録音をリリースしており、2022年にはダニエル・オッテンザマー(クラリネット)、クリストフ・トラクスラー(ピアノ)とによる7枚組CD「ザ・クラリネット・トリオ・アンソロジー」を発表した。

シュテファン・コンツは「ベルリン・フィル12人のチェリストたち」のメンバーで、「フィルハーモニクス」のチェリスト兼編曲者でもある。(フィルハーモニクスとはウィーン・フィルとベルリン・フィルのメンバーで構成されるアンサンブルで、スタイルの違いを超えた活動に2018年オーパス・クラシック賞が授与された。)また、レイ・チェン、ノア・ベンディックス=バルグリー、アミハイ・グロスとの弦楽四重奏プロジェクト「メイド・イン・ベルリン」のメンバーとしても活動している。

コンツが作・編曲した作品の多くは、ベルリン・フィル、ロッテルダムフィルハーモニー管弦楽団、マリス・ヤンソンス、ヤニック・ネゼ=セガン、レオニダス・カヴァコス、ジャーニヌ・ヤンセン、ルノー・カプソン、レイ・チェン、アントワン・タメスティ、トーマス・ハンプソン、アンドレアス・オッテンザマー、エマニュエル・パユなど、主要オーケストラや著名アーティストによって演奏・録音されている。



Piano Christoph Traxler

■ クリストフ・トラクスラー (ピアノ)

クリストフ・トラクスラーはソリスト、室内楽奏者、指導者として活躍しているオーストリア出身のピアニスト。世界中の主要コンサートホールで演奏しており、その多様なスタイルと情熱的な演奏は高く評価されている。

近年の活動として、豊田市コンサートホールでベートーヴェン:ピアノ協奏曲の演奏、マンフレッド・ホーネック、シュテファン・ヴラダー、マイケル・バレンボイム、トーマス・ハンプソンとの共演、そしてヴェルヴィエ音楽祭、グシュタード・メニューイン音楽祭、ラインガウ音楽祭などでの出演が挙げられる。

アンサンブル「フィルハーモニクス」のメンバーとして、またレコーディングアーティストとしても活躍するトラクスラーは、ドイツ・グラモフォンとソニー・クラシカルから多くの録音をリリース。また、ウィーン・フィルにオーケストラピアニストとして定期的に招かれており、2022年には権威あるウィーン国立音楽大学の教授に就任した。

公開レッスン 聴講生募集

日程 2024年12月9日(月) 10時~14時30分(9時30分開場)

聴講料 500円 (発券手数料含む。税込)

講師 シュテファン・コンツ (チェロ)
クリストフ・トラクスラー (ピアノ)

募集人数 先着50名 ※未就学児入場不可

場所 京都市立芸術大学(笠原記念アンサンブルホール/中合奏室)
地下鉄烏丸線・JR各線・近鉄京都線「京都」駅下車、徒歩6分

聴講券取り扱い チケットぴあ(Pコード:653-990)
※セブン-イレブン(マルチコピー機)店頭受付のみ

受講者 京都市立芸術大学 在学生

※スケジュールや曲目等レッスンの詳細は、11月初旬までにローム ミュージック ファンデーションのWebサイトにてお知らせします。

